

令和2年度 就学援助（家計急変）申請書 <おもて>

受付校コード
(学校使用欄)

(あて先)札幌市教育委員会

申請日 令和 2 年 11 月 27 日

記入例
太枠内をすべて記入してください

私の世帯は、新型コロナウイルス感染症により収入が減少し、生活が困難なため、就学援助を申請します。
なお、申請にあたっては、下記の事項に同意します。

札幌市教育委員会が、就学援助の認定のために必要な範囲内で、私の世帯の生活保護又は児童扶養手当の申請・受給の状況について、札幌市の所管部署から情報を得ることに同意します。
ここに記入した申請者は、「③世帯の状況」欄の一番上にも記入してください。

申請者又は世帯員が所有する住居にお住まいの場合は「持家」、それ以外の場合は「賃貸」に○

① 申請者(保護者等) 必ず 座名義人と同じ方にしてください

氏名	札幌 太郎	カナ氏名	サッポロ タロウ	電話番号	090-9999-0000	ご捺印
住所	〒 060 - 0002 札幌市 中央 区		北2条西2丁目15-1 STV北2条マンション308号		現住居について該当する方を○で囲んでください 持家・賃貸	

② 申請の対象となるお子様 (令和2年度小・中・中等教育学校前期課程在学者 または 令和3年度小学校入学予定者)

氏名	カナ氏名	生年月日	申請者との続柄	学校名	学年
札幌 二郎	サッポロ ジロウ	平成 18 年 5 月 16 日	二男	大通中	2
札幌 雪子	サッポロ ユキコ	平成 20 年 2 月 3 日	長女	北海道教育大附属札幌中	1
札幌 三郎	サッポロ サブロウ	平成 22 年 8 月 1 日	三男	大通西小	4
札幌 虹子	サッポロ ニジコ	平成 26 年 11 月 20 日	二女	大通西小	予定

申請時点(令和2年度)の学年を記入してください。
次年度(令和3年度)に小学校入学予定のお子様は、学年に「予定」と記入してください。

③ 世帯の状況 ※ ②の「申請の対象となるお子様」を除く世帯員全員を記載してください。

氏名	申請者との続柄	生年月日	収入・所得の有無	勤務先名・事業所名・店名、職種・職業等(複数ある場合はすべて記入してください)
札幌 太郎	本人(申請者)	51 年 10 月 10 日	有 無	ラーメン偕楽園(自営業)
札幌 花子	妻	52 年 11 月 11 日	有 無	丸友スーパー大通店(パート)
札幌 一郎	長男	16 年 7 月 10 日	有 無	札幌時計台高校1年
札幌 春子	三女	28 年 10 月 27 日	有 無	ライラック保育園
札幌 藤子	母	23 年 4 月 5 日	有 無	なし(年金)

②の欄に記入した方(就学援助の対象となるお子様)は、③の欄には記入しないでください。

勤労収入以外の収入(公的手当、年金等)のみの方は、「無」としてください。
高校生以下の方も、「無」としてください。
高校生以下は、アルバイトなどの収入があっても記入不要です。

- 1 受給している 児童扶養手当証書の写しを添付してください
- 2 申請中 児童扶養手当関係書類受付票の写しを添付してください
- 3 受給していない 理由を記載してください。⇒()

(受) ひとり親家庭の場合は、1~3のうち該当するものに必ず○をつけてください。
ひとり親家庭でない場合は記入不要です。
児童扶養手当を「受給していない」(3)に○つけた場合は、理由を記入してください。
※ 理由の例 「収入要件を満たさないため」「遺族年金を受けているため」「障害年金を受けているため」
記入がない場合や、記入内容に疑義がある場合は、世帯や収入の状況等について、追加で確認をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

令和2年度 就学援助（家計急変）申請書 <うら>

④ 減収の理由、状況等

氏名	札幌 太郎	雇用形態	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 派遣社員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input checked="" type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 他()
勤務先名 (自営業の場合 店名・屋号等)	ラーメン借楽園	業務内容	飲食店
初めて減収した月	令和 2 年 3 月		

減収となった理由、減収の状況、減収による家計への影響、今後の見通しなどについて、できるだけ詳しく記入してください。欄が足りない場合は適宜の別紙を添付してください。

当店は月60～90万円程度の売上があったが、コロナにより今年3月以降来店客が激減した。特に当店は立地上、観光客の来店客も多く、訪日外国人客も一定数いたが、3月以降は外国人はほぼ皆無、日本人の観光客も大きく減少し、3月以降は多い月でも50万円程度に売上が落ち込み、毎月赤字の状態が続いている。

アルバイト従業員のシフトを減らし（その後従業員は自主退職）、開店時間を短縮するなど経費削減に努めているほか、減収を補うため妻が5月から近所のスーパーでパートを始め、長男も修学費用を捻出するためコンビニでアルバイトをしているが、赤字の解消には至らず、貯蓄を切り崩して生活している状況であり、子どもたちの就学費用に困窮していることから、就学援助を希望する。

⑤ 就学援助費の振込口座（「① 申請者」に記載の申請者ご本人名義の口座に限ります。）

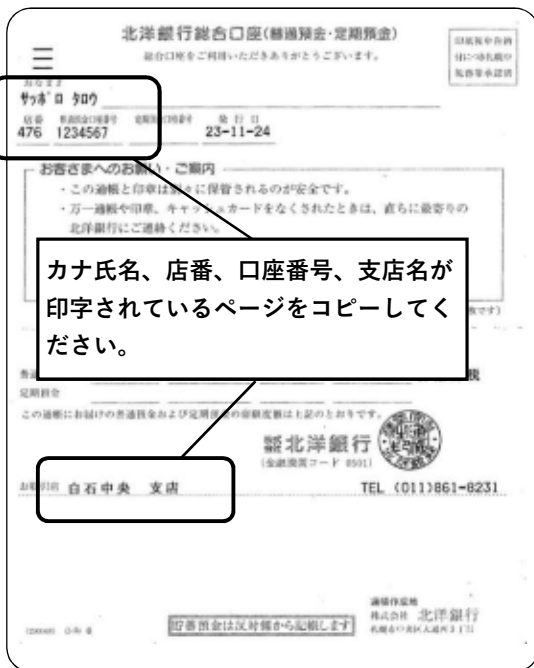
金融機関名	北洋銀行・北海道銀行・ゆうちょ銀行・その他()								
店名	本店・(九七八) 支店	口座番号 (右づめ)	1	2	3	4	5	6	7

預金通帳等のコピー貼付欄

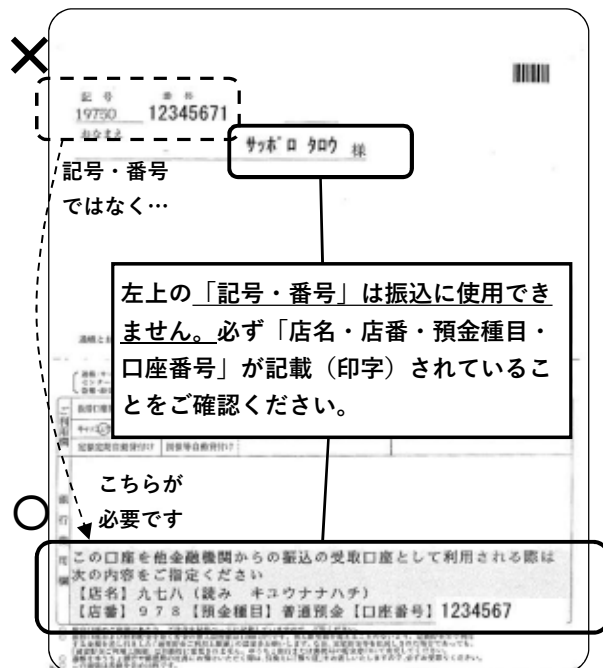
上記口座の預金通帳の、「金融機関名、店名・店番号、預金種目、口座番号、名義人のカナ氏名」を確認できるページ(通帳がない口座をご利用の方は、これらを確認できるもの)をコピーして貼り付けてください。

ゆうちょ銀行をご利用の場合、「記号・番号」ではなく、他の金融機関からの振込の受取口座として利用される際の「店名(3桁の漢数字)・預金種目(普通)・口座番号(7桁)」が必要です。通帳等のコピーを添付する際は、これらが表示されていることを必ずご確認ください。

ゆうちょ銀行以外の場合
(北洋銀行の例)



ゆうちょ銀行の場合



口座に不備があると、お支払いができなくなる場合があります。不備のないよう十分にご確認ください。